



にかほ市議会だより



仁賀保：スマイル



金浦：エニワン

1月22日議会報告会

12月定例会

一 般 質 問	2・3
陳 情	7
補 正 予 算 ・ 議 案	8
質 議	9
委員会審査報告（総務・教育民生・産業建設）	10・11
議 会 活 動	11
常任委員会研修報告（総務・教育民生・産業建設）	12・13
ト ピ ッ ク ス	13
新発田市視察・編集後記	14

一般質問は、12日～13日に行われ、10名の議員が市政全般にわたり、当局の所信や見解をただししました

市川雄次 議員

◇国道沿いの無料回収され、山積みされている一般廃棄物等について
◇にかほ市奨学金制度の現状と今後について

加藤照美 議員

◇介護支援ボランティアポイント事業について
◇地区要望の実現率向上対策について

◇廃棄物処理施設の焼却余熱を利用してのエネルギーの有効活用について
◇コミュニティバスについて

伊藤 知 議員

◇防災無線の活用について
◇防災組織の体制づくり
◇工業団地造成について
◇協働プログラムについて

飯尾明芳 議員

◇不況対策について
◇TPP参加表明について
◇災害対策について

竹内 賢 議員

◇音響の良さが絶賛されている象潟公会堂の改良と活用について

佐々木弘志 議員

◇防災計画策定ならびに津波避難地図作成について
◇県管理「赤石川」について

鈴木敏男 議員

◇震災の瓦礫の受入について
◇ドクターヘリ配備に伴う救急搬送体制について
◇緊急雇用創出臨時対策事業の検証と今後の対策について

◇仮にかほ市地域振興交付金制度の創設について

奥山収三 議員

◇ゴミの減量について

村上次郎 議員

◇要介護者の障害者認定で税の軽減を
◇平和市長会議加盟市としての取り組みを
◇復興財源予算で市民の負担等はどうにか

伊東温子 議員

◇農産物の放射能対策について
◇男女共同参画計画について

◇男女共同参画計画について

12月定例会一般質問

国道沿いの無料回収で山積みされている廃棄物等



市川 雄次 議員

質問 象潟立石地区の国道7号線沿いにリサイクル品が山積みされています。業者による回収は終了したようですが、まるでゴミの山が放置された状態です。これにどう対処するつもりですか。

市長 現状の法律・条例では規制ができません。今後はとを考えています。今後は住みよい環境づくり条例の改正で対処できないか検討します。

質問 業者が「あれは財産だから」と言っても、そこに住む人たちにすれば、その状態が長く放置されては黙っていられません。やはり早く手を打つことが大切です。もう一度答弁をお願いします。

市長 長く放置してはならないと思っています。これからもこうした業者が出てくる可能性があります。

ますし、県や警察と連携して、業者に対し行政が強い関心を持つていることを植え付けながら対応策を講じたと思います。



▲象潟立石地区にある廃品等

市の奨学金制度の現状と今後

質問 市の奨学金制度の現状と今後について答弁願います。

教育長 奨学金貸与は経済的な理由により就学困難なものを貸与対象としています。

質問 もっと幅広く、やる気のある者も貸付対象としてはどうですか。

教育長 大学院等へ進学して意欲的に学習しようとする人や、スポーツや芸術的な能力のある人を対象にできるか検討したいと思えます。



加藤 照美 議員

介護支援ボランティア ポイント事業について

質問 元気な高齢者が、ボランティア活動を行いながら健康増進や地域貢献を通じた生きがいづくりを促進する事業に取り組む考えはないのか。

市長 新たな予算も必要となるほか、運用など難しい課題もあり現段階で取り入れ実施する考えはありません。

地区要望の実現率 向上対策について

質問 地域住民主導のまちづくりを推進する「ふるさと普請事業」による原材料支給制度を新設する考えはないか。

市長 協働のまちづくりを推進している観点から制度化に向けて検討してまいります。

廃棄物処理施設の焼却余熱を 活用してのエネルギーの有効 活用について

質問 政府では、かねてから地球温暖化防止策の一環として未利用エネルギーの活用を掲げています。余熱を利用したエネル

ギーの有効活用についてどのような考えなのか。

市民福祉部長 施設内の給湯や暖房、冬期間の敷地内搬入・搬出路の融雪等への利活用、小規模な園芸ハウスへの温水による暖房等考えています。

コミュニティバスについて

質問 75歳以上の高齢者について低料金にしてほしいとの要望があります。検討委員会、自治会、他団体から料金見直しについての要望はなかったのか。

総務部長 一部市民の方々から、あるいはスポーツ少年団の方々から料金設定等についての問い合わせはあります。

たが、検討委員会、自治会、他団体等からの見直しについての要望はあります。

コミュニティバス



12月定例会一般質問

防災無線の活用と防災組織の体制づくり



伊藤 知美 議員

質問 防災無線の苦情件数と調整作業について
総務部長 7月の本格運用前まで、聞こえないなどの13件の苦情があり、いずれも調整作業は終わっております。

質問 防災無線を全市民受信できる体制、システムについて
総務部長 防災無線、テレホンサービス、メール配信など現在でも多様な受信方法が可能で、新たに各世帯に設置する情報端末などは、現在のところは検討していません。

質問 自主防災組織からの防災情報の確認方法について
総務部長 災害時特設公衆電話の設置を、平成24年度から計画的に設置を要望し、各集落会館も避難所に指定された25カ所を初年度に要望して、災害時には自治会長とか自

主防災の代表の方が保管している電話機を線に差し込むだけで利用可能となる物を計画しています。

質問 防災組織の体制づくり検討委員会の設立状況について
総務部長 有識者を交えた検討委員会、市民会議なども立ち上げ防災体制づくりを推進していきたいと考えています。

県市町村未来づくり 協働プログラムについて

質問 当市からの提案内容は検討されているのか、検討しているようであればその内容、予算規模をお伺いします。

市長 ある程度県との話し合いができて、これは大丈夫ですよとなった段階で、示したいと思っております。



無線統制室





飯尾 明芳 議員

不況対策について

質問 TDKは1万1,000人の人員削減と県内の拠点の再編成を行うと発表しました。この地区への影響を把握しているか伺います。

市長 工場の統廃合、遊休資産の売却など会社の生産性向上に向けた取り組みが実施されると考えておりますが、にかほ市はTDKの発祥の地であること、長年にわたり市民とともに歩み、そしてともに生きてきた歴史があるということ、去る11月29日に上釜社長と会談してきたところであります。

質問 税収等の影響をどのように推計しているか伺います。

市長 平成24年度も法人税割額についてはゼロ円と見込んでおります。また、TDK以外の事業所については、平成23年度は7%前後、額にして1,000万円ほど落ちるものと見込んでおりますし、平成24年度も5%ほど落ち込むものと思っております。

TPP参加表明について
質問 TPP参加表明について伺います。

市長 にかほ市農業への影響を試算してみますと、米の算出額は2008年ベースで19億7,000万円ですが、1億9,700万円まで落ち込むと見込まれており、大きな影響は避けられないものと考えます。

中小企業においても市としては、でき得る限り政府に中小企業対策、振興策を要望しながらも、にかほ市の産業が空洞化しないように努めてまいります。



▲耕起作業

12月定例会一般質問

音響の良さが絶賛されている象潟公会堂の改良と活用について



竹内 賢 議員

質問 故奥山角三氏から寄贈された市の宝である象潟公会堂を利便性のある施設に改善し、残して欲しいと思います。保存管理と活用の考えを伺います。

市長 思いは十分承知しておりますが、耐震診断の結果、耐震機能が不足で倒壊する可能性の高い建物となっております。現在、耐震補強できるか、解体して造り直すかを検討中です。いずれにしろ残すには相当の費用がかかると思います。検討結果が出たら、工法や概算を議会に示し、市民に説明して方向性を決定することになります。

質問 施設の改善を求める事項についてお答え下さい。①少ないトイレの数、②男女別の楽屋の設置、③ステージの拡幅、④照明装置の整備、⑤寄

贈者の肖像画の掲示、⑥旧ガス事業所の駐車場化、⑦古いスリッパの交換、⑧照明スイッチの改良、⑨改善された後の公会堂の全国発信の取り組み

教育長 ⑨新たな公会堂になりましたら、市内外の人に活用していただくために、まずは市内の各種団体に働きかけて行きま

総務部長 ①多くの利用者がいる場合は仁賀保勤労青少年ホームを活用していただければと思います。②現状のまま工夫してご利用下さい。③今の仮設ステージの幅を倍にします。④ダウンライトを設置します。⑤肖像画は掲示します。⑥ガス施設を解体後の駐車場利用は可能です。⑦古いスリッパは交換します。⑧照明スイッチは早急に改善します。



◀ 公会堂



志 弘 議員
佐々木

防災計画策定と 避難地図作製について

質問 防災計画には、どんな災害を想定しているのですか。
市長 現在の計画にある鳥海山の火山災害等も含め、原発事故に対する対策も加えます。

質問 津波避難地図作製にあたり、金浦地区避難場所に「中央公園（通称ボックリ山）」を追加して欲しいとの声が上がっております。金浦元町地域の中央に位置し、鳥海山や金浦港を一望でき、駅にも近く、最寄りの多くの地区住民が避難できる至近距離にあります。日常的には草花を愛でる散策の地として、ハーブ等を植栽し、ハーブ公園としては、と市民からの提案もあります。日常的には健康推進のため、災害時には避難場所として、是非検討すべき一案と思

いますが、いかがですか。
市長 さる11月29日開催のワークショップの中で、避難場所の指定、整備、避難路の整備等の要望が出されております。一番高いところで30・6 mありますので指定する方向で調査してま

いります。また、平常時には公園として、災害時には避難場所として利用していくためには、草刈り等の維持管理が必要となつて参りますので、周辺住民の皆さんからも維持管理について、ご協力をいただくこと等を踏まえながら整備をしてまいります。



▶金浦地区「中央公園」

12月定例会一般質問

震災の瓦礫の受け入れ



男 敏 議員
鈴木

質問 県からの受け入れ要請への対応を伺います。
市長 当市の現焼却施設では課題多く現時点での受け入れは困難です。それとは別に職員を派遣して瓦礫の状況確認は行います。受け入れなければならぬ場合は安全性の担保と市民の理解が必要だと思っております。

ドクターヘリによる 救急搬送体制

質問 搬送基準、搬送時間、ランデブーポイントの整備状況について伺います。

消防長 救急現場での要請は救急救命士が傷病者の状態で判断します。搬送時間は10 km当たり3分ほどです。ランデブーポイント及び周辺の安全対策には万全を期すつもりです。

緊急雇用対策の検証と今後は

質問 事業最終年度の検証と今後の対策について伺います。

産業建設部長 再雇用を果した方は80名です。現在雇用されている方々の再就職に向けては説明会などを行っています。来年度以降についてはまだ県からの説明はありません。

(仮)地域活性化進行交付金

質問 立案の経緯と概要を伺います。

市長 安心して暮らすには集落などの枠を越えたコミュニティ形成も大事であり、そうした取組みを支援する趣旨です。概要は地域住民の創意と工夫を支援するものです。地域としては全体を8区と考えており、具体的には自治会長協議会の代表に検討頂いております。



▲ドクターヘリ



奥山 収三 議員

ゴミの減量について

質問 総務常任委員会は石川県羽咋市に視察研修に行きました。羽咋市にもかほ市と同じように「まちづくり出前講座」があります。その講座の中に「ゴミの減量について」というメニューがあり、その資料で「ぎゅつとひとしほり運動」がありました。にかほ市でもこの羽咋市のアイデアを活かし「ぎゅつとひとしほり運動」でゴミの減量化に取り組んではいかがでしょうか。

市民福祉部長 ゴミの三成分は、水分、灰分、可燃分ですが、にかほ市のゴミは水分が四割から五割と大きな割合を占めています。

言われるとおり水切りをすることにより、ゴミの減量化につながる事は確かであります。羽咋市のゴミ対策の新しい事業として、生ゴミ減量に取り組む市民団体への助成、生ゴミ水切りバケツ購入への助成が挙げられます。

このうち生ゴミ水切りバケツ

についてはすぐにも減量化につながるもので、購入助成は検討します。
三月にはゴミの出し方リーフレットを全戸配布する予定です。その中で水切りをして生ゴミを出すよう周知いたします。



▶液肥を取り出している



▲生ゴミ水切りバケツ

12月定例会一般質問

要介護者の障害者認定で税の軽減を



村上 次郎 議員

質問 要介護認定者で障害者認定を市から受けられ、税金が安くなる可能性が有ります。現在要介護者と障害者認定を受けている人は何人ですか。
また、認定を受けられるようにしていくつもりですか。
市民福祉部長 現在要介護3以上の認定者は602人、そのうち障害者認定を受けている人は181人で、率で30%となります。

今後は、新たに要介護に認定される方まで対象を広げて、個別通知も行い、広報等でも紹介してまいります。できるだけ多くの人が適用を受けられるようにしたいと考えております。

平和市長会議加盟市としての取り組みを

市として、非核平和市宣言の看板増設、宣言文の庁内掲示、平和映画会などを検討したらどうですか。

市長 看板増設は考えていません。宣言文は庁舎に掲示し宣言の普及浸透を図り、平和の尊さや核兵器廃絶への理解を深めてまいりたいと思っています。平和映画会については、検討いたします。

復興財源予算で市民の負担等はどうなるか

質問 国の第3次補正予算は、復興予算です。この予算で市民の負担はどのようになりますか。また、法人税の場合はどうですか。

総務部長 市民税合わせて1,288万5千円の増額となります。所得控除見直しで、個人市民税全体では、7,005万5千円の増加となる見込みです。

法人税 は、負担増にはならないものとみています。



▲第7回平和市長会議総会



伊東 温子 議員

農産物の放射能 対策について

質問 9月定例議会補正予算に農産物放射線測定事業補助金22万円が、JAが購入する測定器2台分の1/3補助として計上されました。今までのように活用され、今後どのように活用されるのか把握されていますか。

市長 10月と11月に肥育豚舎のおがくず、もみ殻及びペレット堆肥等8検体の測定を実施しています。今後は米、大豆の穀物、農産園芸、畜産各部門ごとに放射能分析計画を定めて生産、流通の初期段階で放射性物質の表面汚染の測定を行い安全性の確認をしていきます。

質問 本日に測れる機器があったら安心安全だと思おうのですが、測定器をにかほ市で買うことは全く無理な話なのでしょうか。

市長 購入するという考えはありません。

質問 今は基準値に捕らわれないうえで安心安全を確保していくことが大事なので、いざれ前向きに検討して下さい。

市長 国の基準もだめだとすれ

ばどういう判断をするのかということ、農産物の不安を煽ってはならないのではないかの二点についてお聞きしたいと思えます。

伊東議員 数値をきちっと出して、これだったら大丈夫と自分が判断して買うことです。数値を提示することは不安を煽ることではありません。

市長 にかほ市の農産物については安全だということのアピールする対策はとっていききたいと思えます。



▲表面汚染測定用放射線分析器

陳 情

陳情の件名	陳情者の氏名	付託委員会	結果
「社会保障と税の一体改革による消費税増税は行わないこと」を国に求める陳情書	秋田県商工団体連合会 会長 小玉正憲	総務	継続審査
原子力発電所の廃止・再生可能エネルギーによる発電の推進を国に求める陳情書	秋田県労働組合総連合 議長 佐々木 章	総務	採 択
「介護職員待遇改善交付金の継続」の意見書採択を求める陳情書	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村秀也	教育民生	採 択
大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情書	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村秀也	教育民生	採 択
「社会保障と税の一体改革」の中止を求める陳情書	秋田県社会保障推進協議会 会長 渡辺 淳	総務	継続審査
消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める陳情	全日本年金者組合秋田県本部 本荘由利支部 執行委員長 菊地徳右衛門	教育民生	継続審査
年金受給資格期間を10年に短縮することを求める陳情	全日本年金者組合秋田県本部 本荘由利支部 執行委員長 菊地徳右衛門	教育民生	継続審査
無年金・低年金者への基礎年金国庫負担分3万3千円の支給を求める陳情	全日本年金者組合秋田県本部 本荘由利支部 執行委員長 菊地徳右衛門	教育民生	不採 択

決議・意見書

次の件について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

- ・ 原子力発電所の廃止・再生可能エネルギーによる発電の推進を国に求める意見書
- ・ 「介護職員待遇改善交付金の継続」を平成24年度以降も継続することを求める意見書
- ・ 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書

第8回 定例会(12月7日～21日)

平成23年度にかほ市一般会計予算を1億742万円増額し、総額144億99万円になりました

[議案第91号]

補正の主な内容については、県議会議員選挙費減額、にかほ・小出両保育園の改修等に伴う保育所整備費等特別対策事業補助金、保育所運営費負担金、医療扶助費、市道維持補修工事、山ノ田前川線道路改良工事減額、横岡舟岡間の防雪柵設置工事、住宅リフォーム支援事業補助金、奨学資金貸付基金積立金額減、などです。

平成23年度一般会計、特別会計の各補正予算及び議案については、次の表のとおりです。

(単位:千円)

会 計 別		既 定 額	今回補正額	合 計
一 般 会 計		14,293,571	107,421	14,400,992
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,123,395	33,386	3,156,781
	国民健康保険事業特別会計施設勘定	76,035	1,284	77,319
	簡 易 水 道 特 別 会 計	99,691	1,000	100,691
	公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	1,056,762	△ 253	1,056,509
	農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	536,601	2,917	5539,518
	計	4,892,484	38,334	4,930,818
合 計		19,186,055	145,755	19,331,810

事 業 別	項 目	既決予定額	今回補正予定額	合 計	
企業会計	水道事業	資本的支出	300,877	104	300,981

12月定例会に上程された議案

議案番号	件 名	議決の結果
議案第89号	にかほ市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	可 決
議案第90号	にかほ市行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例制定について	可 決
議案第91号	平成23年度にかほ市一般会計補正予算(第6号)について	可 決
議案第92号	平成23年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算(第2号)について	可 決
議案第93号	平成23年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算(第2号)について	可 決
議案第94号	平成23年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算(第2号)について	可 決
議案第95号	平成23年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	可 決
議案第96号	平成23年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	可 決
議案第97号	平成23年度にかほ市水道事業会計補正予算(第2号)について	可 決

議 案 質 疑

議案第89号
特別職の職員で非常勤のもの
の報酬及び費用弁償に関する
条例の一部改正

問 スポーツ基本法の制定で体育指導員がスポーツ推進委員になったことで活動内容は変わりますか。

答 それまでの主催事業等への参加や各種教室での指導等のほか、スポーツ実技の指導や助言に加え、スポーツ推進事業の実施に係る連絡調整も行なうこととなります。

議案第90号
行政財産使用料徴収条例の一部改正

問 まちまちであった自動販売機設置使用料等が統一されませんが、設置業者との協議や説明は行いましたか。

答 一月中に説明をしたいと思っています。

問 条例施行後の使用料と販売手数料の推計は？

答 使用料で約7万円の増加、手数料で約17万7,000円の増額となる見込みです。

問 この改正で、急に負担が増えたとか、うんと軽くなったとかいった例はありますか。

答 象潟庁舎では1台当たり年額で2万5,000円の増額になります。白瀬南極探検隊記念館の1台が約4万2,000円の減額になります。

議案91号
一般会計補正予算（第6号）

問 福祉施設（象潟老人福祉センター）の設計業務委託料が減額された理由は？

答 当初の改修計画になかったお風呂が限界にきており、社協としてもお風呂をやめたいと言っております。そうなること今の改修計画でいいのかということ減額です。

問 にかほ保育園が築後15年で屋根の雨漏りが発生したのとありますが、その原因は？

答 一番の原因は屋根についているM字モニュメントにあります。特殊な屋根の構造から雨漏りしているようです。



▲仁賀保保育園

問 民生費負担金（保育園保護者負担金）の滞納に対する今後の手立てと見通しは？

答 現在の滞納世帯数は14世帯です。今後の対策は、子ども手当で支給時等に窓口で納付相談を行なって、収納率を上げるよう努めていきます。

問 生活保護世帯の実情は？

答 生活保護の動向は、平成20年のリーマンショック以降、増加傾向が続き、保護率も伸びている状況です。

問 災害対策費の備蓄毛布クリーニングの委託先と、他の備蓄状況は？

答 クリーニングの委託先は、

真空パック、梱包までできる業者を選定する予定です。

その他の備蓄品については、県と市町村でまちまちでしたが、県と市町村で備蓄に関する協定を結び、共同備蓄品目を定め、備蓄目標量を示すことになっていきます。

問 ナラ枯れについて、①これまでの予算でどれだけの処理が可能か、②継続的な対策を実施していたにもかかわらず拡大している理由は、③駆除の適期は？

答 ①当初予算では200本の全量伐倒駆除を予定していましたが、被害が拡大したため安価な立木型薫蒸方法で、1,992本の処理を予定しています。②梅雨の期間が短かったため、ミズナラ等が水分を吸収できず消耗していたところに、7,8月の高温少雨で病原菌を媒介する虫が非常に活発に活動したことに原因があると言われています。③虫の駆除は気温5℃以上の時期に行なうことになっていて、3月頃の実施になると思います。

委員会審査報告

総務常任委員会

議案90号「にかほ市行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例制定について」は賛成全員により可決と決しました。

加算料金を1000分の10にした根拠は、現在の3庁舎の額、年額6、000円、月額500円を基準に基本料金とし、全国的には15%、20%であるが、設置者への影響を考慮し10%とのことだが、市内業者につきましては、当条例第4条に使用料の減免規定がありこの条例の規定を適用し、市内業者については負担軽減を考えるとのことです。

議案第91号 平成23年度にかほ市一般会計補正予算(第6号)中、総務部・消防本部・会計課・議会事務局・選挙管理委員会・監査委員会に関する事項は、賛成全員により可決と決しております。

災害対策費の毛布クリーニング代は、岩手県から貰ったもので、避難所等に配布し必要でないもの、保管場所の確保が困難とのことで、当市が岩手県に向いて頂いてきたものです。

ふるさと納税は、市は納税件数では県内トップクラスであり、比較的、皆さんからご協力頂いているという実感はあるとのことです。

運転管理費修繕料補正で、公用車、バスの自損事故等の件数は全部で5件程度となっているとのことです。

消防本部関係では、現在3台あるが、予備車として使っているものをJAから頂く救急車と交換する予定であり、今予備車として使っている救急車は来年度から水難救助隊の資機材運送車に転用し利用する計画とのことです。

総務常任委員長

伊藤 知



▲転用予定の救急車

教育民生常任委員会

12月議会で当委員会に付託された案件は、議案1件、予算関係議案が4件、陳情が5件であります。議案関係はいずれも可決され、陳情については2件が採択、2件が継続審査、一件が不採択と決しています。

予算関係では、象潟地区にある老人福祉施設の設計委託料の減額については、一昨年の議会で陳情が採択され昨年の3月議会で改修するために設計委託料として計上、可決されたものであります。当初は松田製線から寄贈された大広間だけの塩害、風害による改修とのことでしたが、その後風呂の漏水、ボイラー等の設備の老朽化、また、利用状況、場所的なものもあり、各種計画等を照し合わせながら、関係者と協議を重ねながら、障害者、高齢者等の交流の場として、地域の拠点となる様な福祉施設を整備したいと伺っています。委員からは、突然の予算の減額で、いまままで何の報告もなく、大変遺憾であるが、今後総合的に建設に向けて取り組んで行くということで賛成する

という意見が2人の方から出されました。

保育園の改修工事については、小出保育園は、耐震の強化のために、主に筋交いの補強であります。仁賀保保育園は、主に雨漏りによる屋根の改修工事であります。簡易水道については、釜ヶ台地区の水道工事が昨年の11月に完成し、本年度から本格的な給水を行うための準備の予算であります。

教育民生常任委員長

小川 正文



▲象潟老人福祉センター

委員会審査報告

産業建設常任委員会

私たちの委員会に付託された議案は、一般会計補正予算と特別会計補正予算（公共下水道事業・農業集落排水事業）及び水道事業会計補正予算です。各議案ともに全員の賛成で可決しました。

審査の中で出された意見や確認された事項です。

「なら枯れ防除対策」について

防除費用244万7千円は、全額県補助です、今年度の被害木は1,992本で、立ち木燻蒸で行なう。

「住宅リフォーム支援事業」について

500万円の増額です。11月末で365件、工事費7億3,842万円、助成額2,493万円と効果を上げている事業です。市としては、県の助成にプラスして助成しているもので、来年度も事業を続けていきたいとのこと。

「道路橋梁費」について

山の田前川線の残土処理で日沿道工事の関連で一億円の減額となり、7,300万円を水岡

横岡線の防雪柵工事費に組み替えし、残りの2,700万円は減額することになっています。

「くりりんハウスの浄化槽点検委託料」について

現在申し込みが一件あり、貸す側の責任として点検し、浄化槽に漏れがないことを確認して協議することになっている。

「にかほ市ガス事業の民営化計画」について

現況と今後の進め方を伺いました。平成25年4月1日0時に事業譲渡の予定で進めていると説明ありました。基本に据えている方針は市民のためのガス事業を継続することです。

産業建設常任委員長

竹内 賢



▲ガス水道局

議会活動

◇議会関係行事

年月日	行 事	場 所
H23. 10.28	にかほ市・遊佐町議会議員協議会広域観光部会総会	象八石岩象新由秋東横に象東象
11. 4	議会研修視察（八郎潟周辺クリーンセンター）	渦 郎 川 手 岩 新 由 秋 東 横 象
11. 7	総務常任委員会研修視察（～11月9日）	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11. 8	産業建設常任委員会研修視察（～11月10日）	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.11	議会運営委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.14	議会研修視察（議会基本条例）	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.15	県内要望活動	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.16	秋田県市議会議員研修会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.17	中央要望	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.18	広報編集委員会 広報小委員会研修	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.22	にかほ市・遊佐町議会議員協議会研修会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
	広報小委員会・広聴小委員会、議会運営委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.25	全国市議会議長会産業経済委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
11.30	第7回臨時会、全員協議会、議会運営委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
H24. 12. 7	第8回定例会（～21日）、会派代表者会議、議会運営委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
12.21	全員協議会、会派代表者会議、議会運営委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
1. 5	広報編集委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
1.13	広報編集委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
1.16	全員協議会、議会運営委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
1.19	広報編集委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
1.22	議会報告会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
1.23	広報編集委員会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象
1.29	議会報告会	象 八 石 岩 象 新 由 秋 東 横 に 象 東 象

報 告

総務常任委員会

総務常任委員会では、財政再建緊急プログラム及びまちづくり出前講座についての視察研修を十一月七日から九日までの日程で石川県羽咋市において行いました。

各項目を選定した理由は、どの地方自治体においても将来的に財政の硬直化が起りえる時代であり如何にして市民を取り込んだ財政の再建を行うかが喫緊の課題です。また、両市とも市職員が講師となり市民に様々な講座を開設し出前講座を行っています。共通していることは、行政が市民を各問題や活動に巻き込んでいることに注目し、今後のにほ市発展の一助になればと視察研修地としました。市内改革プロジェクトを除けば、全てのプログラムには市民の生活に直接関わる内容が盛り込まれ、財政健全化には市民の協力が無ければ健全化計画は成り立たない状況でありましたが、市民との協議を行い理解を得て本プロジェクトの実施を行っています。この視察により市民が行政のこと、財政のこと

に関心を持ち、市全体に渡って考える姿勢を感じることが出来ました。必要なのは市民力であることが市政発展につながります。出前講座においては、市職員が講師になり市民との交流を持つ意義、職員のスキルアップへの努力があつて成り立つ事業であり、市民と行政との距離を縮める手段でもあると感じました。

にほ市も将来に向けた市民との距離をもつともつと縮める努力が必要です。当視察に関するレポートを全委員が議長に提出しています。閲覧可能ですので是非ご覧になってください。

総務常任委員会

伊藤 知



▲コスモアイル羽咋

教育民生常任委員会

にほ市と人口・財政が同規模の神奈川県湯河原町で「わんわんパトロール」・「お年寄りのふれ合い給食」を研修しました。

「わんわんパトロール」は、青少年の非行や地域住民を対象とした犯罪が増えたことから、児童の登下校時等に町から配布された腕章・リードを付けて犬の散歩をして児童の安全確保や地域の防犯を推進するものです。市民の日常行動をうまく活用した取組みに感心しました。

「ふれあい給食」は、一回目は教育委員会が中心となり地域の高齢者と児童の交流を目的に実施されましたが、次回からは学校行事として祖父母と孫の交流となり、参加人数が増え交流の喜びも深まったものの当初の趣旨が薄れるように思われました。

昨年引き続き東京江戸川区では「人生総合大学」を視察研修しました。この大学は地域貢献したい人の学びの場で、共育協働の社会づくり、ボランティア立区の推進、地域文化の創造

と継承が基本理念の二年制の学校です。

学部は地域デザイン学人生科学部で、それぞれ江戸川まちづくり学科、国際コミュニケーション学科、子育て支援学科、介護学科があり、一年次は「江戸川入門」で地域の現状・課題を把握し、二年次では社会活動体験、フィールドワーク、発表、企画、OBとの活動交流で実践力を養い、地域デビューの足がかりを得るよう工夫されています。OBの実践発表を見学しました。課題を克服していくOBの姿に学ぶことの多い授業でした。

教育民生常任委員会

伊東 温子



▲江戸川区「江戸川総合人生大学」

産業建設常任委員会

「エネルギーの現状と将来のあり方」をテーマに研修視察を行ってきました。

★原子力エネルギー施設が集積されている青森県六ヶ所村

約253kmに人口約一万千二百人です。一般会計予算が当市と同等の約131億（自主財源68%で当市30%）東電福島第一原発の事故と関連して、説明してくれた職員は「勉強しているので冷静に対応している。村民生活や原発に対する意識にも変化は無い」ということでした。

原燃PRセンター、原子燃料サイクル（再処理工場など未完成も）の仕組みについてパネルや模型などで専門のガイドから説明を受けました。村には77基の風車が設置され出力11万5千キロワットで、15基増設が検討されています。

★自然との共生を追い求めている岩手県葛巻町

人口約7、400人で434km²、牛1万1、000頭。ミルクとワインと新エネルギーの町づくりに取り組み年間55万人の観光客、視察250組を受け



▲葛巻町「風と森の学校」

竹内 賢

入れています。今回はゼロエネルギー住宅・木質バイオガス化熱電システム・家畜糞尿ガス発電・中学校太陽光発電・ワイン工場など視察しました。省エネ補助も多彩で太陽光発電・クリーンエネ自動車・木質バイオストーブ・小水力発電・LED照明など8項目に250万円、森林整備に「ふるさとづくり基金」個人や企業から一口5千円の寄付もあります。協働のまちづくり此処にありと感じました。廃校利用の「風と森の学校」も視察、葛巻町だからこそ感じてきました。

産業建設常任委員会

トピックス

広域観光部会設置決定！

11月22日市内のホテルで、開催したにかほ市、遊佐町議会議員協議会総会において、広域観光部会の設置を決定しました。

同部会は、広域観光の具体策や課題を探り、来年度中に行政に提言することを、目指すことにしています。その一環として、2月3日に講師を招き講演会を開き、広域観光についての意見交換しながら模索します。総会後は、秋田大学院工学資源学研究所の松富英夫教授より



▲にかほ市・遊佐町議会議員協議会総会

「大震災から学ぶ地域防災」と題して、お話をいただきました。にかほ市の津波対策については、「海岸部に位置する低平地という地理を考えれば、堤防や海岸林などの防災施設や避難所の整備が必要だ。」などと述べられました。

この協議会は、隣接する両市町議員が、連携して共通課題に取り組みようと2007年に発足。

総会では、11年度事業計画案や10年度決算案、同部会設置を盛り込んだ要綱改正案を可決しております。



▲ゆざ町鱈ふくまつり (1月15日)

新発田市議会 「議会基本条例」の運用を研修

視察研修の一環として11月14日に日帰りの強行スケジュールで新発田市の議会運営に関する研修を実施しました。

同市は、昭和22年に市制を施行し、30年前半にかけ近隣8ヶ村を合併、平成に入り15年と17年に合併し、一昨年で市制施行60年を迎えた人口10万4千人のまちで、県都に隣接する県北部の地域に位置する中核都市です。

現議員数は、条例定数・現員数共に27名となっています。構成は、総務・社会文教・経済建設の3常任委員会をそれぞれ9名で編成し、議会運営委員会は11名となっています。



今回の研修目的は、21年2月に制定した議会基本条例の運用状況の実態調査と、質疑・意見交換でした。

なお同条例の制定は新潟県内自治体では初めてであり、施行は同年4月1日となっております。

基本条例の位置づけとして、
①市民参加を推進する活力ある議会の実現を目指す、②議会と議員の活動規範、③新発田市議会の最高規範が定められています。また、必要性和意義として、地方分権一括法の施行に伴い、自己決定・自己責任による自治体運営が求められていることから議会は二元代表制の一翼

であることを自覚し、市民が期待する議会へと歩みを進めていくことを表明しています。

条例の主な特徴としては、①市民との関係、②市長などとの関係、③議会・議員の責務の3つに分類し、3〜6の事項を条文化しています。

制定まで1年半の時間を費やしている面などから、にかほ市議会との基本的な違いは少ないと思われる。今後は、当市議会も含め制定後の議会運営はどうあるべきか、また、効果や成果を市民に示すことが出来るのか試される時期に来ていると実感したところです。

議会運営委員長

佐藤 元



編集後記

今回の議会だよりvol.27号が、23年度最後の発行となります。

限られた紙面と予算内で一人でも多くの市民から、愛読されるよう配慮してきたつもりですが、市民からの意見は、届いていないのが実態です。

新年度からは、紙面数も含め二色刷の読みやすく親しみやすい広報誌にすることで、関係者一同鋭意努力中です。市民の皆様には、読む側の視点から積極的な、御意見を賜りますようお願い申し上げます。

編集委員 佐藤 元

「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象潟庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎で公開しています。お気軽にご覧下さい。